

令和元年度「税」に関する中学生の標語の表彰



秩父税務署管内国税モニター会では、税に関する理解と関心を高めてもらうため、中学生を対象に「税に関する標語」を募集しました。その中から長瀬中学校の生徒が応募した標語3点が優秀作品に選ばれ、表彰されました。
【11月13日】

◀左から 根岸さん 山口さん 戸田さん

【標語】

賞名	氏名	標語
秩父県税事務所長賞	やまくち 山口 姫 (1年)	税を知る 心がつくる ゆたかな社会
長瀬町長賞	ねざし 根岸 ひな陽菜 (3年)	消費税 未来を作る エネルギー
長瀬町教育長賞	とだ 戸田 優輝 (3年)	税金は 老後のための あたま金

町自治功労者表彰式



(左から副町長、落合正史さん、町長、手島弘さん、秩父イワサキ代表取締役社長、大谷雄一さん、教育長) 種委員、消防団員の配偶者、社会福祉などのため多額の寄付をお寄せいただいた個人・企業の方10名に、表彰状が贈られました。表彰式に出席された方々は上記のとおりです。

【11月5日】

選挙制度130周年記念 総務大臣表彰受賞

須賀文夫氏が、総務大臣表彰を受賞されました。

この表彰は、選挙の管理執行に尽力され、その功績が顕著である方を表彰するものです。

須賀氏は、平成7年から20年間の永きにわたり、選挙管理委員会の委員として従事し、平成19年からは委員長に就任し、活躍されました。



【11月3日】

消防庁長官表彰を受章



長瀬町消防団 副団長 神林 明氏 (54歳・大木小路区) が消防庁長官から永年勤続功労章を受章され、消防団特別点検にて伝達されました。

【10月27日】

神林氏は昭和61年4月に消防団員を拝命して以来、現在に至るまで33年余りの永きにわたり消防団活動に従事し、数多くの災害等の防除にあたりとともに、住民福祉の向上に尽力されてきた功労が認められたものです。

文化展



第44回長瀬町文化展が中央公民館で開催されました。会場には幼稚園・保育園児から高齢者まで、約700点の作品が展示されました。作品は、盆栽、陶芸、絵画、俳句、書道、写真、

切り絵、手芸、七宝焼、絵手紙など多岐にわたり、訪れた方の目を楽しませ、3日間で約550名の参観者が訪れました。【11月1日～3日】